

事業
名称

～阪神南地区の国登録有形文化財（建造物）を事例として～

登録有形文化財 10,000件超！

ヘリマネは 如何すんねん！

ヘリテージマネージャー・ホームドクター活動

（建物を町医者として診断する）

事業経費 100万円



特定非営利活動法人阪神文化財建造物研究会 代表 山崎 誠

(建物を町医者として診断する)

ヘリテージマネージャー・ホームドクター活動

事業
目的

民間の『登録有形文化財』消失の危惧

- ・所有者の世代交代
- ・建物の老朽化
- ・維持管理が難しい
- ・維持管理の法的拘束力がない

データ

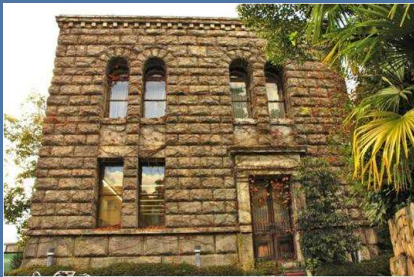
知識

建物の町医者

情熱

かかりつけ医のような 身近な存在になる

事例：阪神南地区の国登録有形文化財建造物(18戸) 尼崎市：10戸 西宮市：6戸 芦屋市：2戸



旧松山家住宅松濤館
昭和5年移築



田近家住宅
江戸後半～大正



松山大学温山記念会館
昭和3年設立



尼崎市役所開明庁舎
昭和12年設立



森松家住宅
江戸～大正

(建物を町医者として診断する)

ヘリテージマネージャー・ホームドクター活動

活動 内容

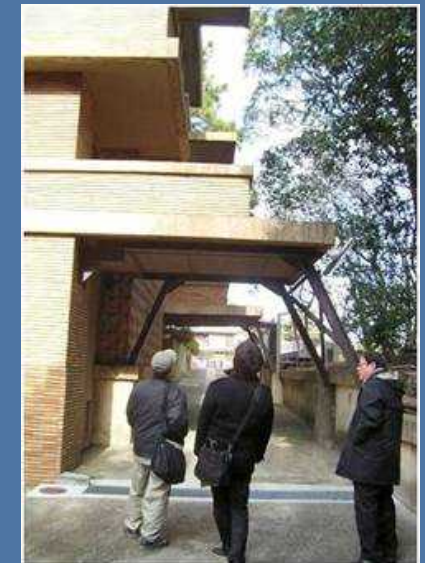
- ①アンケート作成 ……→ 意識調査、分析
- ②カルテ作成 ……→ 記録、情報共有(ひょうご住宅100選参照)
- ③アポイント・訪問 ……→ 行政の協力、支援

カルテ

表紙

- ①概要シート
- ②外観写真シート
- ③調査シート
- ④調査シート(写真)
- ⑤相談シート(写真)
- ⑥調査・対応シート

調査



(建物を町医者として診断する)

ヘリテージマネージャー・ホームドクター活動

勉強会

事業 成果

アンケート結果

- ・建物への思い …… 『文化財』を誇りに思う:90%
建物的大事にしたい:全員
- ・維持管理について …… 費用がかかる
専門家・行政への期待大
- ・相談相手について …… 建築士:25% 業者:50%
- ・ホームドクターについて …… 必要・期待:90%
- ・保存・活用について …… 現在利用中:76% 活用に前向き:77% その他:23%
将来に不安:24% (後継者・老朽化・維持経費等)
活用改造了承:50% 現状のまま:50%
- ・所有者の会について …… 賛成:80% 興味有る:50%
- ・困っている事 …… 住環境、相談先、後継者、修理経費、税制面
- ・その他 …… 修理、抹消、アドバイス、登録後活性化、修理の助成 ……



記入者内訳

男性:13
女性:3
不明:1
年齢:50~90代



(建物を町医者として診断する)

ヘリテージマネージャー・ホームドクター活動

事業 課題

アンケート

- ・所有者(管理者)の表現区分と対応 (個人、民間法人、学校法人、行政など)

カルテ

- ・複数棟の場合の選択基準と記録の省力化
- ・プライバシー、個人情報保護の問題

アポイント・訪問

- ・登録又は保存に対する不信感が残存
- ・個人・法人共に潜在する諸事情

シンポジウム(2/19)



所有者×ホームドクター×行政……協同トライアングルが不可欠

(建物を町医者として診断する)

ヘリテージマネージャー・ホームドクター活動

今後の
展開

…… ホームドクター活動の継続と拡張を目指して ……………

活動範囲の拡張……→阪神北地区 検討中

訪問調査の継続……→年1回実施(阪神南地区18戸)

修理・活用の具体化……→簡易な修理・活用メニュー作成

所有者ネットワークの構築……→県内『所有者の会』発足準備



特定非営利活動法人 阪神文化財建造物研究会 代表 山崎 誠 (平成26年12月24日設立)

御清聴 ありがとうございました